

Sumitomo Mitsui Banking Corporation Brazil DAILY MARKET REPORT



Treasury Department

マーケットサマリー

昨日のドルレアルスポット相場は、本日から2日間の日程でブラジル中銀の金融政策決定会合(COPOM)を控えていることもあり、上下に振れながら方向感の定まらない展開となった。一時3.70台半ばまでレアル買いが優勢となる局面も見られたが、引けにかけては急速に反発し、3.73台前半で取引を終えた。中銀が公表した週次サーベイによると、年末の成長率見通しが前週の3.10%減から3.15%減へ引き下げられた他、2016年見通しも2.00%減から2.01%減へ僅かながら下方修正された。インフレ率(IPCA)については、先週公表されたIPCA-15が12年ぶりに節目の10%を上回る前年比10.28%を記録し、年内の見通しについても10.04%から10.33%へ引き上げられている。中銀は7月までの約1年に亘って利上げを継続してきたが、物価上昇を抑制することができておらず、政府目標中心値の4.5%を大きく上回る水準での推移が続いている。今年最後となる明日25日のCOPOMでは、大方の市場参加者が政策金利は現行の14.25%で据え置かれると予想している。

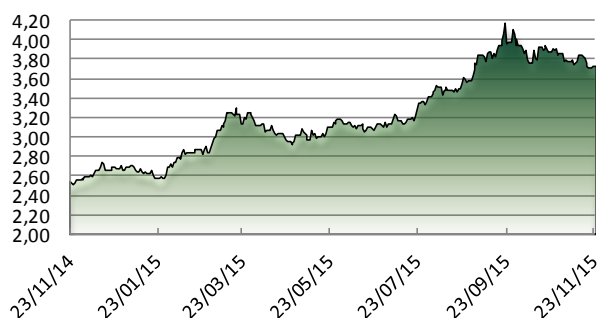
格付会社ムーディーズは先週、同国を格下げするかどうかの判断については、今後数年間の経済動向に加え、ルセフ大統領が弾劾されるかどうかにも左右される、との見解を示した。

マーケットデータ

Indicator		Unit	11月20日	11月23日	前日比	10月23日	1ヶ月前比
レアル	対ドル	BRL	3,7058	3,7323	+0,0265	3,8763	-0,1440
	対円	JPY	33,14	32,91	-0,23	31,31	+1,60
	対ユーロ	BRL	3,9472	3,9658	+0,0186	4,2687	-0,3029
円	対ドル	JPY	122,81	122,84	+0,0300	121,47	+1,3700
	対ユーロ	JPY	130,77	130,66	-0,11	133,84	-3,18
Bovespa (ブラジル株価指数)		Index	48.139	48.150	+11	47.597	+553
CDS Brazil 5yrs (クレジットデフォルトスワップ)		bps	396,4	402,0	+5,6	455,1	-53,1
Brazil 10yrs Gov. Bond		%	15,19	15,18	-0,01	15,93	-0,75
DI Future Jan17 (金利先物)		%	15,21	15,07	-0,14	15,35	-0,28
3 Months US Dollar Libor		%	0,382	0,382	+0,000	0,323	+0,059
CRB Index (国際商品指数)		Index	183,7	183,4	-0,3	193,7	-10,3

これらのレートは各市場における終了時点の気配値です。実際のレート提示は弊行担当者までお問い合わせ下さい。

ドルレアルスポットチャート



レアル円スポットチャート

